

第 30 表 都道府県別、警察官数、警察署・派出所・駐在所数等

1) 全国値と都道府県別値の合計との不一致は、四捨五入もしくは分類不詳等によるのが通常である。また、都道府県が収集した項目の全国値については、資料源にも示した報告書、若しくは調査結果の全国値、若しくは都道府県がデータの合算値のいずれかの場合によって異なる。

都道府県	警察官数	警察署・派出所・駐在所数	刑法犯認知件数		刑法犯検挙件数		交通法令違反検挙件数	自殺者数	
			うち凶悪犯	うち窃盗犯	うち少年	反検挙件数			
昭和54年	206 382	16 772	1 289 405	8 833	1 107 477	765 945	143 158	10 910 767	20 823
55	210 113	16 732	1 357 461	8 516	1 165 609	811 189	166 073	11 642 059	20 542
56	212 217	16 718	1 463 228	8 711	1 257 354	870 513	184 902	11 687 758	20 096
57	214 047	16 680	1 528 779	8 705	1 313 901	916 058	192 419	12 307 752	20 668
昭和58年	215 138	16 686	1 540 717	8 134	1 335 258	929 321	196 783	13 154 814	24 985
北海道	8 899	863	93 629	469	85 030	63 570	10 486	640 075	1 373
青森県	2 035	277	13 747	89	10 951	11 494	2 470	126 605	375
岩手県	1 939	245	9 919	53	8 090	7 430	2 323	125 671	459
宮城県	3 005	288	19 180	88	16 162	16 341	3 080	292 779	422
秋田県	1 779	268	11 843	50	10 359	9 155	1 719	132 115	429
山形県	1 795	242	11 939	34	9 321	10 628	1 945	130 011	309
福島県	2 765	278	21 508	105	18 969	15 523	3 352	198 111	480
茨城県	3 629	386	25 206	148	21 739	16 109	4 021	275 327	510
栃木県	2 506	316	16 860	106	14 528	11 487	2 856	218 066	402
群馬県	2 560	266	17 402	107	15 880	10 400	2 721	229 359	445
埼玉県	7 299	414	60 295	396	54 781	36 285	11 467	567 613	971
千葉県	8 264	508	76 694	433	70 065	38 231	5 702	471 271	838
東京都	40 462	1 338	243 483	1 207	199 607	124 619	26 838	1 119 024	2 166
神奈川県	12 363	685	103 475	670	91 716	56 093	13 452	809 968	1 141
新潟県	3 391	429	23 908	179	20 153	13 949	4 203	297 045	708
富山県	1 732	195	9 448	57	8 048	5 463	1 880	142 182	260
石川県	1 766	196	10 529	35	9 062	5 596	1 616	173 022	215
福井県	1 466	166	5 848	26	4 974	4 000	1 465	107 517	174
山梨県	1 391	175	6 681	63	5 896	4 009	852	88 233	172
長野県	2 833	363	21 478	123	18 509	14 167	2 852	235 142	463
岐阜県	2 752	310	14 172	58	12 239	8 980	1 976	171 450	403
静岡県	4 849	444	29 104	202	25 485	15 445	3 898	377 708	662
愛知県	11 121	689	82 963	241	76 318	40 619	8 530	624 529	1 143
三重県	2 449	339	11 916	71	9 649	9 285	2 497	152 664	336
滋賀県	1 691	204	13 445	60	11 466	9 857	1 729	124 639	240
京都府	5 880	361	32 930	159	27 089	22 996	5 123	324 383	453
大阪府	18 358	693	153 395	724	130 469	91 512	15 920	947 224	1 631
兵庫県	9 867	809	65 941	283	58 290	37 461	9 375	595 999	1 099
奈良県	1 834	217	15 206	50	13 585	10 430	1 552	116 782	233
和歌山県	1 811	228	13 760	84	12 797	9 007	1 583	144 895	296
鳥取県	1 062	165	6 117	48	5 011	4 344	1 044	69 015	136
島根県	1 373	237	6 797	45	5 254	4 940	1 116	71 184	269
岡山県	2 828	341	24 708	128	20 918	17 187	3 381	225 695	368
広島県	4 050	411	43 874	146	38 343	25 943	3 938	341 060	601
山口県	2 880	290	15 183	98	12 623	10 100	2 300	166 141	440
徳島県	1 350	215	9 303	65	8 242	7 112	1 151	102 775	190
香川県	1 480	179	11 184	90	9 721	7 747	1 564	116 264	213
愛媛県	2 092	267	21 319	92	19 403	15 029	2 016	173 782	390
高知県	1 425	152	11 728	58	10 558	8 320	1 329	109 337	218
福岡県	8 897	633	67 330	366	59 048	37 817	8 669	740 467	884
佐賀県	1 465	177	7 834	34	7 021	4 853	1 271	107 065	175
長崎県	2 827	335	11 771	92	9 195	7 801	2 286	125 928	311
熊本県	2 555	290	12 975	116	11 320	9 245	1 961	230 428	426
大分県	1 823	203	10 360	96	8 805	6 436	1 753	151 910	294
宮崎県	1 752	212	9 789	57	8 398	7 279	1 592	118 369	338
鹿児島県	2 616	335	16 471	88	14 069	11 556	2 210	184 740	443
沖縄県	2 172	167	18 070	145	16 102	13 471	1 719	161 245	231

## 第 24 章

# 災害及び事故

## 第24章 災害及び事故

### 水稲被害

昭和60年における府下の水稲被害の概況は、被害面積1万1700ha、被害量5270t、被害率12.5%であった。

前年に比べ、被害面積で5370ha（前年比84.8%）、被害量で2510t（同90.9%）の大幅増加となった。特に、虫害被害量で1602t（同170.8%）も増加したことが目立っている。

### 労働災害

昭和60年の府下の労働災害による死傷者数は、死者が209人、負傷者（休業4日以上）が2万3386人で、合計2万3595人であった。これは、前年より741人減少したが、死者は46人増加した。

産業別にみると、製造業が9447人で全体の40.0%を占め、そのうち、金属精錬業・金属工業が4298人で最も多い。以下、建設業5234人（構成比22.2%）、陸上貨物取扱業2286人（同9.7%）の順となっている。

### 火災

昭和60年の府下の火災件数は4795件で、前年に比べ230件（4.6%）の減少となったが、逆に損害額は17億8659万円（前年比19.4%）、り災世帯数は171世帯（同4.2%）の増加となった。

地域別では、大阪市地域が前年より119件（前年比7.2%）増の1770件、中河内地域が10件（同3.0%）増の341件となっているほかは、各地域とも前年より減少しており、中でも泉南地域の19.6%（91件）、三島地域の16.2%（82件）の減少が目立っている。

月別では、3月が473件（構成比9.9%）と最も多く、最も少ない10月の1.5倍となっている。

発火源別にみると、「火種（それ自身発火しているもの。

たばこ、マッチ等）」が前年より164件（前年比7.1%）減少し、2135件となったが、全体の44.5%と依然高い割合を占めている。

### 交通事故

昭和60年の全国の交通事故発生件数は、55万2788件（前年比6.6%増）、死者9261人（同0.0%減）、負傷者68万1346人（同5.7%増）であった。

都道府県別では、大阪府の4万7249件（構成比8.5%）が最も多く、以下、東京都3万5296件（同6.4%）、愛知県3万1342件（同5.7%）の順となっている。

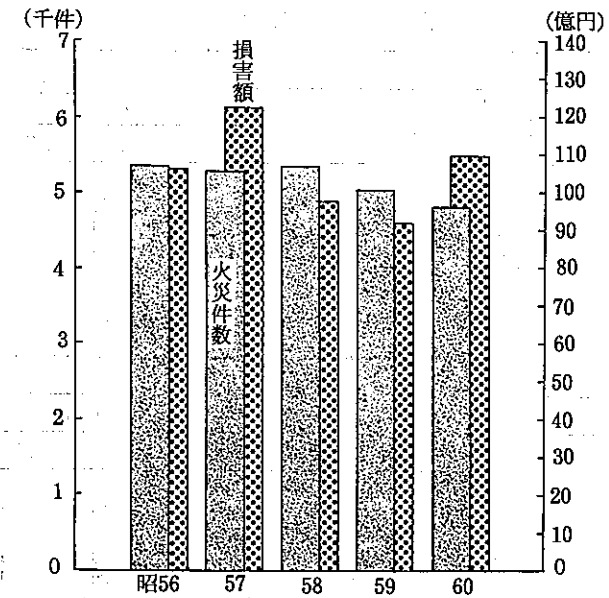
一方、大阪府下における交通事故発生件数は、4万7249件（前年比8.6%増）で、死者は391人（同2.5%減）、負傷者は5万7673人（同7.7%増）となっており、死者は前年に引続き減少したが、他は再び増加に転じた。

事故発生の主原因者となった第一当事者別では、車両関係が4万6554件（構成比98.5%）と圧倒的多数を占めている。そのうち、普通乗用車の2万1206件（同44.9%）と普通貨物自動車の5982件（同12.7%）が多く、合わせて全体の約6割を占め、以下、軽貨物自動車5478件（同11.6%）、原付二輪車（50cc以下）4629件（同9.8%）の順となっている。

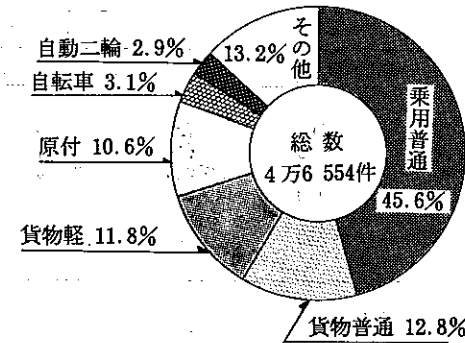
事故発生の形態を法令違反別にみると、車両関係4万6554件中、前方不注意8255件（構成比17.7%）、安全不確認6946件（同14.9%）、動静不注視3262件（同7.0%）、指定場所一時不停止等2941件（同6.3%）の順となっている。

一方、歩行者関係の事故は、第一当事者及び第二当事者合わせての発生件数が6470件で、死者116人、負傷者6684人となっており、横断中の事故が4509件と全体の69.7%を占めている。

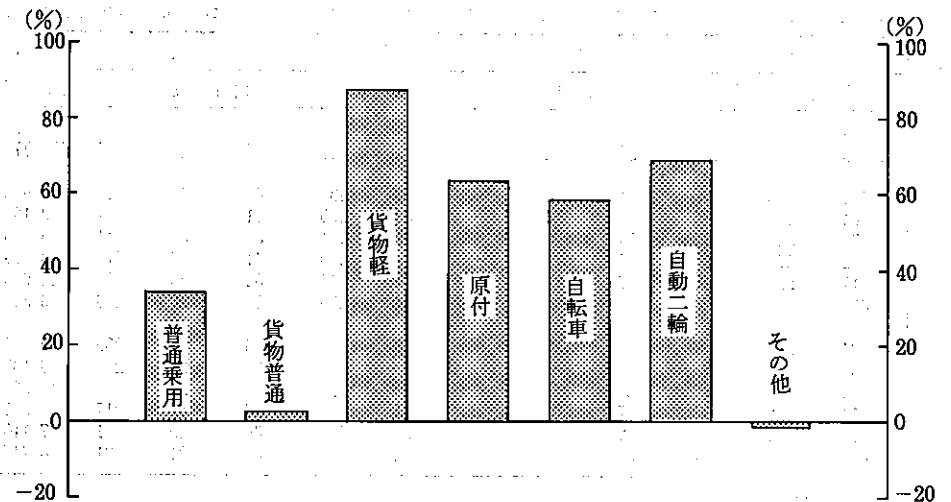
火災件数と損害額の推移



車種別交通事故件数の内訳 (昭60年)



車種別交通事故増減率 (昭60年, 対昭55年比)



第 1 表 水稻被害面積及び被害量

ア) 種類別の被害面積を合計した延べ面積。イ) 被害面積の作付面積に対する割合。  
ウ) 被害量の平均収量(単位面積当たり平均収量×作付面積)に対する割合。

年次	総数				気象被害			
	ア) 被害面積		イ) 被害面積率		被害面積		被害量	
	被害面積	被害面積率	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量
	ha	%	t	%	ha	t	うち風水害	
昭和56年	10 200	96.2	4 860	11.9	274	50	259	44
57	10 800	104.9	6 860	16.8	670	428	575	401
58	11 200	108.7	7 080	17.2	186	53	186	53
59	6 330	61.5	2 760	6.7	-	-	-	-
昭和60年	11 700	113.6	5 270	12.5	829	221	249	46

年次	病害							
	うち干冷害		うちカメイチュウ		うちウンカ		その他被害	
	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
昭和56年	15	6	3 410	2 080	1 700	1 410	1 180	491
57	95	27	3 880	2 870	2 430	2 310	950	399
58	-	-	3 100	2 060	1 430	1 390	1 110	537
59	-	-	2 790	1 710	1 190	1 020	1 150	550
昭和60年	580	175	4 530	2 400	2 270	1 770	1 510	490

年次	虫害						その他被害	
	うちニカメイチュウ		うちウンカ		被害面積		被害量	
	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
昭和56年	5 910	2 520	2 700	723	2 240	1 650	590	212
57	5 710	3 400	1 930	618	2 690	2 660	497	164
58	7 590	4 860	1 350	403	3 340	3 490	369	110
59	3 050	938	1 130	384	1 210	418	494	109
昭和60年	5 550	2 540	1 900	548	2 880	1 890	831	110

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第 2 表 月別、火災件数、り災

1) 火災発生後各消防署の現場調査により作成した報告書を集計したもので、消防署のない町村については、当該管轄町村役場から提出された報告書の集計結果である。

年 月	火災件数							棟数				建物		林野	
	総数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	総数	全焼	半焼	部分焼	焼損面積	焼損面積	焼損面積	焼損面積
	件						棟					m <sup>2</sup>	a		
昭和60年	4 795	3 233	131	550	9	1	871	4 167	444	340	3 383	102 776	2 734		
1月	461	308	22	41	1	-	89	437	42	47	348	11 932	162		
2	404	271	15	35	1	-	82	365	41	37	287	9 137	427		
3	473	329	12	54	-	-	78	411	34	36	341	6 500	214		
4	412	279	20	45	1	-	67	339	41	26	272	8 977	308		
5	417	282	10	47	1	-	77	346	38	25	283	12 949	280		
6	331	223	3	42	1	-	62	286	30	20	236	6 364	14		
7	404	275	7	46	-	-	76	348	38	21	289	9 334	285		
8	450	258	28	64	-	-	100	313	33	22	258	6 105	870		
9	329	237	6	27	1	-	58	320	34	26	260	11 362	48		
10	314	212	1	47	2	1	51	261	27	17	217	4 259	9		
11	353	251	-	42	1	-	59	330	30	29	271	7 110	-		
12	447	308	7	60	-	-	72	411	56	34	321	8 747	117		

資料 大阪府生活環境部消防防災課「大阪府消防統計」

第 3 表 産業別、労働災害死傷者数

ア) 休業4日以上者。

産 業	総数			死 者			ア) 負 傷 者		
	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和58年	昭和59年	昭和60年
	人			人			人		
全 産 業	24 716	24 336	23 595	155	163	209	24 561	24 173	23 386
製 造 業	9 817	9 852	9 447	32	55	58	9 785	9 797	9 389
木材又は木製品製造業	453	401	351	3	1	-	450	400	351
製 紙 業	367	370	345	3	6	10	364	364	335
化学工業	4 406	4 401	4 298	10	28	16	4 396	4 373	4 282
金属精錬業	1 133	1 178	1 084	3	2	5	1 130	1 176	1 079
金属工業	293	318	354	2	3	10	291	315	344
一般機械器具製造業	344	333	301	3	6	9	341	327	292
電気機械器具製造業	2 821	2 851	2 714	8	9	8	2 813	2 842	2 706
輸送用機械器具製造業	17	14	13	-	1	-	17	13	13
他の製造業	5 843	5 667	5 234	61	61	52	5 782	5 606	5 182
土 石 採 取 業	429	440	398	3	3	4	426	437	394
建 設 業	2 436	2 287	2 286	20	13	16	2 416	2 274	2 270
交 通 運 輸 業	603	578	481	4	3	1	599	575	480
陸上貨物取扱業	19	25	19	-	-	-	19	25	19
港 湾 貨 物 取 扱 業	5 552	5 473	5 717	35	27	78	5 517	5 446	5 639
林 業									
そ の 他									

資料 大阪労働基準局安全課

世帯数、損害額等

集計結果である。

り災世帯数	損 害 額										死 傷 者			
	り災人員				総 額						死者		負傷者	
	総数	全損	半損	小損	総額	建築物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	死者	負傷者
世帯	人	千円										人		
4 235	988	328	2 919	11 861	10 983 666	4 440 283	6 255 833	7 000	186 361	16 552	2 353	75 284	110	683
478	110	49	319	1 294	1 020 730	504 271	506 382	300	4 594	60	-	5 123	24	69
364	90	36	238	1 045	1 094 433	346 010	708 373	200	24 772	-	-	15 078	8	69
398	78	40	280	1 161	832 276	415 625	405 873	110	6 819	-	-	3 849	8	56
318	58	26	234	918	1 084 638	441 675	543 370	118	88 734	2 760	-	7 981	8	54
301	64	22	215	972	2 209 048	631 324	1 563 571	661	9 824	410	-	3 258	7	59
335	122	21	192	830	440 871	245 146	184 259	6	9 711	-	-	1 749	4	52
295	70	15	210	822	724 735	277 810	437 314	550	5 231	-	-	3 830	2	57
364	78	15	271	1 011	478 435	224 241	237 687	4 963	9 371	-	-	2 173	4	62
332	79	21	232	975	1 062 839	447 187	602 476	58	5 266	-	-	7 852	2	40
299	66	15	218	781	504 184	199 961	275 297	34	12 153	13 112	2 353	1 274	10	31
322	76	32	214	893	596 070	298 286	288 657	-	3 211	110	-	5 806	14	62
429	97	36	296	1 159	935 407	408 747	502 574	-	6 675	100	-	17 311	19	72

第 4 表

市町村別、火災件数、り

1) 第2表頭注1) 参照。

Table with columns for '火災件数' (Number of Fire Incidents) and '棟数' (Number of Buildings) broken down by '市町村' (Municipality/Town/Village). It includes sub-columns for building types (General, Building, Forest, Vehicle, Ship, Aircraft, Other) and building damage (Total, Fully Burned, Partially Burned, Structure Burned). It also lists area and structure numbers.

災世帯数、損害額等

Table with columns for 'り災世帯数' (Number of Affected Households) and '損害額' (Amount of Damage) broken down by 'り災人員' (Number of Affected Persons). It includes sub-columns for damage types (Total, Building, Contents, Forest, Vehicle, Ship, Aircraft, Other) and death/injury statistics (Deaths, Injuries).

資料 大阪府生活環境部消防防災課「大阪府消防統計」

第 5 表

火元用途・発火

1) 第 2 表頭注 1) 参照。

区 分	総 数	電 気 に よ る 発 熱 体					ガ ス ・ 油 類 を 燃 料 と す る 道 具 装 置				まき・炭・ を 燃 料 と
		計	電熱器 関 係	電気機 器 装 置 関 係	電 灯 ・ 電 話 配 線 器 具	其 他	計	都 市 ・ プ ロ パ ン ガ ス 関 係	油 類 関 係	其 他	
昭 和 56 年	5 354	460	166	132	138	24	1 663	1 363	194	106	65
57	5 273	407	150	111	136	10	1 386	1 099	160	127	62
58	5 345	459	184	106	150	19	1 340	1 059	150	131	49
59	5 025	453	171	119	145	18	1 328	1 049	184	95	48
昭 和 60 年	4 795	507	179	135	175	18	1 243	946	163	134	43
建 物	3 233	404	164	111	113	16	1 164	926	130	108	31
居 住 事 務 所	1 662	141	76	34	28	3	797	685	67	45	16
飲 食 店	91	16	9	1	6	—	22	14	6	2	—
百 貨 店 ・ マーケッ	136	16	2	6	6	2	67	60	4	3	—
そ の 他 の 店 舗	22	4	1	1	1	1	2	1	1	—	—
282	39	14	11	13	1	86	70	9	7	—	
工 場 ・ 作 業 場	463	147	45	46	47	9	104	37	31	36	4
倉 庫	200	9	6	2	1	—	17	6	5	6	7
車 庫	34	4	2	1	1	—	3	1	—	2	—
養 畜 舎	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	24	3	—	2	1	—	—	—	—	—	—
劇 場 ・ 映 画 ・ 興 行 場	6	1	—	—	1	—	1	—	—	1	—
病 院 ・ 診 療 所	15	3	1	1	1	—	4	4	—	—	—
学 校	33	1	1	—	—	—	6	5	—	1	—
福 祉 ・ 保 險 施 設	6	—	—	—	—	—	2	1	1	—	1
官 公 署	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	12	—	—	—	—	—	6	4	1	1	—
浴 場	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
そ の 他 の 特 殊 建 築 物	5	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—
付 属 建 築 物	45	3	1	1	1	—	11	8	1	2	—
そ の 他	178	16	6	4	6	—	36	30	4	2	1
建 物 以 外	1 562	103	15	24	62	2	79	20	33	26	12
林 野	131	—	—	—	—	—	2	1	1	—	—
車 両	550	61	2	9	49	1	32	2	28	2	3
船 舶	9	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—
航 空 機	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	871	40	12	14	13	1	45	17	4	24	9

資 料 大 阪 府 生 活 環 境 部 消 防 防 災 課 「大 阪 府 消 防 統 計」

源 別、火 災 件 数

石炭(コークス) する道具装置	火種 (それ自身発火しているもの)	高 温 の 固 体	自然発火や再燃 を起こしやすい物			危 険 物 品	天 災 不 明						
			計	酸化・ 温気・ 油類・ 関 係	再 燃 関 係 其 他								
炭・た どん・ まき関 係	裸火(器 に入っ てない もの)	たばこ マッ	火の粉	その他	計	酸化・ 温気・ 油類・ 関 係	再 燃 関 係 其 他	危 険 物 品	天 災 不 明				
58	7	2 284	267	1 889	61	67	80	41	11	30	37	5	719
52	10	2 400	272	2 025	47	56	79	35	7	28	51	17	836
45	4	2 526	296	2 076	74	80	80	32	8	24	52	7	800
42	6	2 299	327	1 831	80	61	82	42	11	31	30	6	737
42	1	2 135	328	1 684	57	66	75	35	11	24	49	13	695
30	1	1 099	112	931	22	34	40	28	9	19	14	11	442
16	—	534	58	469	4	3	9	8	—	8	5	5	147
—	—	40	2	38	—	—	1	—	—	—	1	—	11
—	—	29	1	28	—	—	—	—	—	—	—	—	24
—	—	12	—	12	—	—	—	—	—	—	—	—	4
—	—	114	9	105	—	—	2	—	—	—	2	—	39
3	1	103	6	65	2	30	23	5	3	2	—	4	73
7	—	97	11	75	11	—	2	8	5	3	3	1	56
—	—	14	1	13	—	—	—	—	—	—	—	—	13
—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	20	3	17	—	—	—	—	—	—	—	—	1
—	—	3	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1
—	—	1	—	—	1	—	—	1	1	—	—	—	6
—	—	17	—	17	—	—	1	—	—	—	1	—	7
1	—	3	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	6	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	5
—	—	6	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	4
—	—	3	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	1
—	—	11	3	8	—	—	1	4	—	4	1	1	13
1	—	85	15	65	4	1	1	1	—	1	1	—	37
12	—	1 036	216	753	35	32	35	7	2	5	35	2	253
—	—	101	40	48	12	1	—	—	—	—	3	—	25
3	—	307	35	243	3	26	33	—	—	—	7	—	107
—	—	5	1	4	—	—	—	2	—	2	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
9	—	623	140	458	20	5	2	5	2	3	25	2	120









第 9 表

当事者別、交通

ア) 違反(過失)がないか、違反(過失)が軽いもの、又は違反(過失)が同程度の場合は被害が重いもの。  
イ) 違反(過失)が最も重いもの又は違反(過失)が同程度の場合は被害が軽いもの。

Table with columns for accident types (乗用車, 貨物, etc.), severity (死傷), and counts for various categories.

資料 大阪府警察本部交通総務課

第 10 表 事故発生時の類型別歩行者の交通事故件数

1) 第一当事者及び第二当事者の合計である。  
2) 前表(注7)イ)参照。

Table showing pedestrian accident counts by year and accident type (歩行中, 横断中, etc.).

資料 大阪府警察本部交通総務課

事故発生件数

Table showing accident counts by vehicle type (自動車, 原付, etc.) and severity (死傷).

第 11 表 海上事故発生件数

1) 水上警察署管内におけるもので、当署が探知したもののみである。

Table showing monthly sea accident counts by month and accident type (海難事故, 衝突事故).

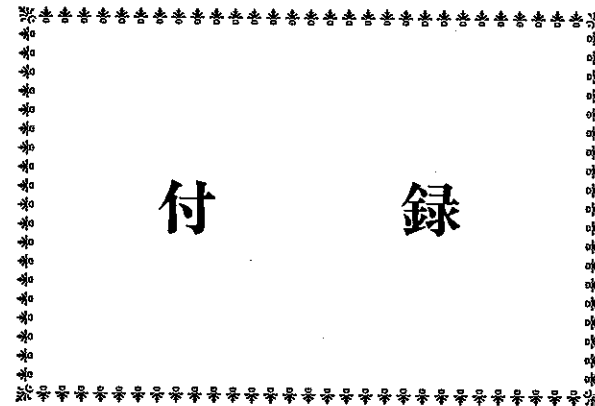
資料 大阪水上警察署交通課

第 12 表 都道府県別、火災件数、交通事故件数、り災世帯数、水陸稲・麦被害状況

ア) 暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波その他異常な自然現象によるもの。  
イ) 被害率=被害量÷平常収量×100

都道府県	出火件数 (昭和59年中)	交通事故 件数 (昭和60年中)	ア) り 災 世帯数 (昭和59年中)	稲・麦類の被害面積及び被害量(昭和59年中)							
				水 稲			陸 稲		麦 類 (小麦、大麦、裸麦)		
				被害面積 ha	被害量 t	イ)被害率 %	被害面積 ha	被害量 t	被害面積 ha	被害量 t	
全 国	63 789	552 788	3 145	2 217 000	440 700	4.0	30 800	15 600	389 600	225 960	
北海道	2 581	18 995	59	27 400	3 360	0.5	-	-	113 120	63 584	
青森県	868	7 927	30	12 700	5 030	1.2	5	5	5 960	7 188	
岩手県	589	4 065	12	20 200	5 100	1.3	75	42	8 447	4 504	
宮城県	1 030	7 705	15	102 600	29 000	5.4	84	30	5 383	4 192	
秋田県	595	3 514	80	58 900	16 300	2.5	24	7	9 053	6 453	
山形県	614	4 888	17	40 200	11 800	2.3	16	12	3 150	2 226	
福島県	943	9 410	17	63 800	15 100	3.1	1 190	880	3 312	2 383	
茨城県	1 892	10 790	-	46 200	20 600	4.8	8 310	7 670	19 338	26 236	
栃木県	1 273	8 701	-	108 700	33 200	9.2	5 960	2 840	42 099	32 319	
群馬県	1 027	11 125	20	33 300	8 530	7.6	1 100	408	29 663	14 353	
埼玉県	2 551	26 064	-	47 600	9 080	4.6	1 190	810	17 710	11 748	
千葉県	2 807	17 805	715	28 600	11 400	3.3	230	222	2 687	2 966	
東京都	7 062	35 296	54	361	86	3.9	167	134	184	90	
神奈川県	2 923	29 121	105	6 940	909	4.4	868	181	1 177	598	
新潟県	1 044	9 491	834	163 700	28 400	3.7	118	48	7 071	6 273	
富山県	281	4 396	23	33 100	5 990	2.2	-	-	5 855	4 475	
石川県	485	5 572	37	20 000	3 370	1.9	-	-	2 986	2 187	
福井県	340	3 855	10	36 600	5 280	2.9	-	-	3 380	1 202	
山梨県	431	4 504	-	5 100	1 520	4.2	9	3	653	407	
長野県	893	8 364	119	52 100	9 400	3.3	8	1	4 253	2 074	
岐阜県	1 312	8 136	-	48 400	7 680	4.5	270	167	1 208	636	
静岡県	2 166	25 714	-	12 000	1 640	1.5	48	20	411	203	
愛知県	4 277	31 342	15	82 100	11 600	5.6	118	23	1 585	424	
三重県	1 254	7 283	72	68 200	8 040	4.0	113	15	2 728	1 173	
滋賀県	574	5 618	54	105 400	10 900	4.9	0	0	6 867	2 428	
京都府	581	17 839	60	21 500	2 340	2.2	0	0	624	277	
大阪府	5 025	47 249	197	6 330	2 760	6.7	-	-	4	7	
兵庫県	3 427	29 750	16	89 700	18 500	7.1	1	0	1 913	849	
奈良県	277	5 448	32	13 700	3 370	5.0	-	-	91	26	
和歌山県	277	6 782	34	19 700	3 160	6.4	-	-	9	0	
鳥取県	331	3 159	49	12 600	2 090	2.2	2	0	764	1 239	
島根県	548	2 583	13	18 700	4 180	2.8	-	-	286	159	
岡山県	1 175	7 832	21	90 300	15 500	6.7	10	1	4 544	1 094	
広島県	1 837	16 306	8	28 200	3 270	1.6	1	0	597	154	
山口県	1 004	7 215	2	36 200	8 020	4.4	-	-	324	167	
徳島県	486	5 398	-	24 300	3 920	5.3	19	7	5 416	1 997	
香川県	739	5 514	-	36 100	8 240	8.0	-	-	5 533	1 268	
愛媛県	777	8 393	4	39 900	6 900	6.3	1	0	5 590	1 411	
高知県	551	5 477	32	35 600	7 630	10.3	-	-	43	3	
福岡県	2 329	30 110	50	88 700	12 000	4.0	-	-	9 157	1 987	
佐賀県	363	5 890	-	71 600	12 300	6.0	4	1	19 015	3 897	
長崎県	749	4 890	11	28 200	5 630	6.0	50	47	2 117	617	
熊本県	764	10 648	51	91 600	12 800	4.4	2 430	420	7 952	1 843	
大分県	607	6 512	2	49 900	10 100	5.9	577	253	14 513	6 095	
宮崎県	636	4 688	19	86 200	15 300	11.9	2 070	470	6 127	1 372	
鹿児島県	997	9 023	65	102 600	19 400	12.0	5 730	996	6 521	1 037	
沖縄県	497	2 401	191	169	60	2.9	-	-	-	-	

資料 消防庁「消防白書」、大阪府警察本部「大阪の交通白書」、農林水産省「作物統計」



付 録